

「小規模企業共済制度の今後のあり方について」に対する
パブリックコメント募集の結果について

【提出された主な意見の概要】

予定利率の引き下げに関して

・運用が非常に厳しい時期となっている中で、予定利率の引き下げはある程度やむを得ない。

資産運用に関して

・資金の運用先や運用方法の改善にも取り組むべき。

加入促進策に関して

・金融機関や団体による加入促進は重要であるが、今後は中小企業者へアドバイスを行っている税理士等に情報を提供し、制度のメリットをきちんと伝える必要がある。

・モデル県運動の強化は効果が期待できる。

・確定申告という所得控除の実例を通じて加入促進をする方法はわかりやすいが、団体等の業務を考慮して運動の時期を検討するほうがよい。

契約者貸付に関して

・昨今の中小零細業者の資金不足を考慮すると、手続きや利息の面で改善を要する点もある。

【パブリックコメント実施方法】

募集期間：平成14年11月22日（金）～平成14年12月10日（火）

告知方法：ホームページ掲載

意見提出方法：電子メール、FAX、郵送